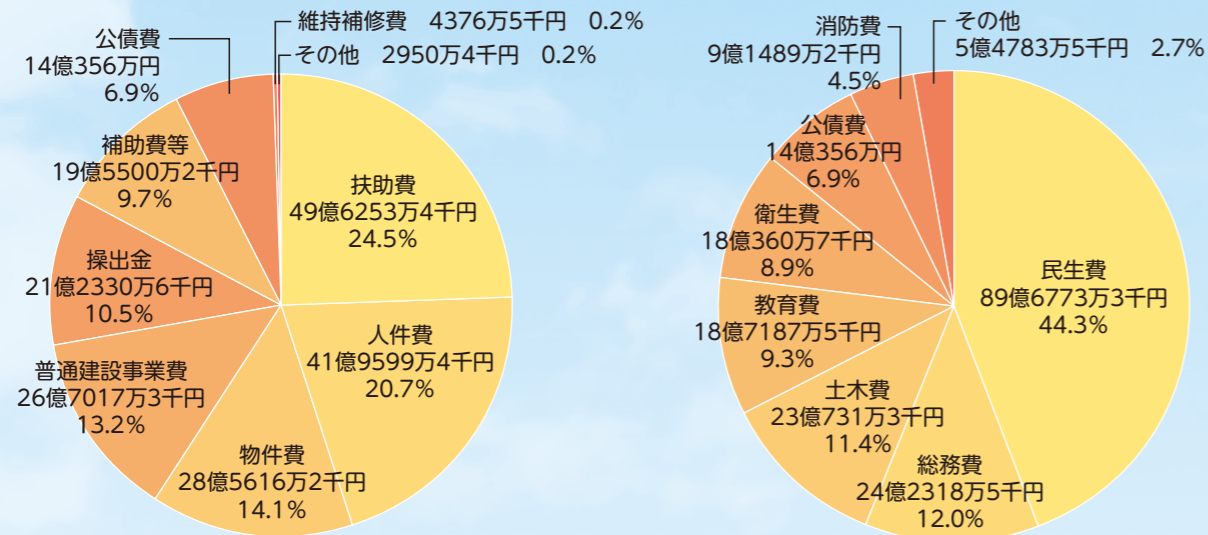




特集 令和4年度予算

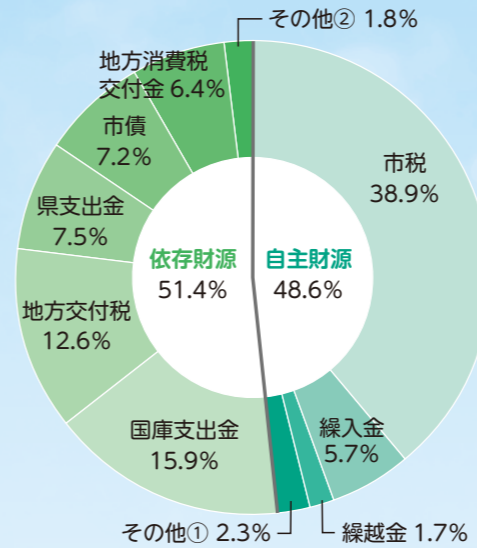
一般会計歳出



一般会計歳出の状況 (性質別)

一般会計歳出の状況 (目的別)

一般会計歳入



一般会計歳入の状況

区分	予算額	前年度比増減額	増減率 (%)
自主財源	98億948万2千円	8億4071万3千円	9.4
市税	78億6396万9千円	3億531万円	4.0
繰入金	11億6029万3千円	5億2029万円	81.3
繰越金	3億5000万2千円	2千円	0.0
その他①	4億3521万8千円	1511万1千円	3.6
依存財源	104億3051万8千円	11億4628万7千円	12.3
国庫支出金	32億2772万2千円	3億896万円	10.6
地方交付税	25億6000万円	4億円	18.5
県支出金	15億1739万9千円	1億2794万6千円	9.2
市債	14億5600万円	2億6660万円	22.4
地方消費税交付金	12億9300万円	3000万円	2.4
その他②	3億7639万7千円	1278万1千円	3.5
合計	202億4000万円	19億8700万円	10.9

※その他①…分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、諸収入 (うち自主財源)
 ※その他②…地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金、諸収入 (うち依存財源)

一般会計

一般会計は前年度比
10・9%増の
202億4000万円

新型コロナウイルス感染症の収束が未だ見えない中において、歳入の根幹である市税収入は、引き続き厳しい状況が予想されます。他方で、社会保障費の増加や防災対策の強化、公共施設の改修など、さまざまな課題への対応も求められています。こうした状況下ですが、令和3年4月には蓮田駅西口行政センターを開設し、幅広い世代に向けた行政サービスの充実を図っています。また、東北自動車道蓮田スマートインターチェンジのフルインター化に向けての整備など、多くの事業も進行しています。今年度も、市政運営の基本である蓮田市第5次総合振興計画の実現に向け、「子育て・教育・基盤整備」を柱に、さまざまな行政課題に取り組みます。

一般会計歳入

市税は、78億6396万9千円で、前年度と比較して3億531万円の増額を見込んでいます。個人市税は、個人所得の増加を見込み、法人市税は、月例経済報告の分析を踏まえ、

固定資産税は、新築家屋の増加を見込んでいます。地方交付税は、25億6000万円で、前年度と比較して4億円の増額を見込んでいます。

一般会計歳出

子ども家庭総合支援拠点運営事業など、「産後うつ」の予防や児童虐待予防等を図り、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援体制を整備します。

教育

児童・生徒の安心・安全を第一に考え、平野小学校校舎外壁等改修工事や黒浜西中学校体育館外壁等改修工事を行います。また、平成26年度から進めてきた国指定史跡黒浜貝塚の整備を完了し、一般開放を目指します。

基盤整備

東北自動車道蓮田スマートインターチェンジの整備や高虫西部地区の産業団地の整備を進めます。また、都市計画道路蓮田駅西口通線では、県道さいたま栗橋線方面に向かった区間の開通に向け、用地取得や市道との交差点詳細設計を行います。

予算書は、市役所行政資料コーナー、蓮田駅西口行政センター、図書館及び市ホームページで閲覧できます。

財政課財政担当 (内線) 2006

用語解説

一般会計…地方公共団体の中心となる会計で、行政運営の基本的な経費を計上するもの

歳入

市税…市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、市たばこ税
地方交付税…地方団体間の財源の不均衡を調整するため、国税の一定割合が交付されるもの
国庫支出金…国からの負担金や補助金など
県支出金…県からの負担金や補助金など
市債…事業を行うときなどの資金の借り入れ

歳出 (目的別)

総務費…全般的な管理業務、交通安全対策、自治振興、徴税、戸籍、選挙など
民生費…福祉、生活保護、保育園・児童保育所の運営など
衛生費…こみ・し尿処理の負担金、健診・検診、予防接種など

農林水産業費…農業の振興など
土木費…道路・公園・下水道などの都市基盤整備
消防費…消防活動、消防施設整備、災害対策など
教育費…学校・図書館・公民館・文化会館の運営、文化財保護など
公債費…市債の元金・利子の償還

歳出 (性質別)

人件費…特別職や職員の給与、議員の報酬など
物件費…消費的性質を持つ需用費、委託料など
扶助費…生活保護法・児童福祉法等の法令に基づく被扶助者への支給や市が単独で行う各種扶助のための経費など
普通建設事業費…道路・橋りょう・学校などの公共施設の建設事業に必要なとされる投資的な経費など
補助費等…他の団体等に対し交付する負担金・補助金、保険料などの役務費、報償費など

健康で安心して暮らせるまちをつくる

健康で安心・安全に暮らしていくために、福祉環境の整備、各種制度の適正な運営、防犯体制の更なる充実を図ります。

自主防災組織育成事業（危機管理課）
382万3千円
（県10万円・市372万3千円）

交通安全施設等整備事業（街路灯設置事業費分）
（自治振興課） 5190万円
（市600万円・県4590万円）

街路灯を整備するとともに、既存の水銀灯をLED灯に更新する工事を行います。

かんがい排水整備事業（農政課） 2355万4千円
（県330万円・市675万4千円・県1350万円）

河川・排水路維持管理事業（道路課）
市単独 7295万7千円

救急活動推進事業（消防課） 市単独 351万7千円
救急現場や高度救命活動に必要な資材の整備や経費のほか、新型コロナウイルス感染症対策のための必要な資材の整備を行います。

★消防ポンプ自動車更新事業（消防課）
1億614万9千円
（市1834万9千円・県8780万円）

中高層建物の火災対応として消防力の強化を図るため、はしご機能を有する消防ポンプ自動車を購入します。

重度心身障がい者医療費支給事業（福祉課）
1億3736万3千円
（県6548万円・市7188万3千円）

◆障がい者地域生活支援事業（福祉課）
6906万8千円
（県2655万円・市4251万8千円）

障がい者やその介護者の福祉の増進を図るための給付を行います。

◆障がい福祉施設等支援事業（はなみずき作業所建設事業分）（福祉課） 3億4261万6千円
（市1961万6千円・県1億6300万円・他1億6000万円）

障害福祉サービスを提供するはなみずき作業所を建設します。令和4年度は、新施設の建築工事を行います。

障がい者自立支援給付事業（福祉課）
10億7168万9千円
（県7億9683万2千円・市2億7485万7千円）

障がい者に対する総合的な支援体制の確保と充実を図ります。

生活保護扶助事業（福祉課） 9億778万6千円
（県6億9857万1千円・市2億921万5千円）

生活困窮者等の健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに自立を支援します。

★高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業（在宅医療介護課） 809万3千円

埼玉県後期高齢者医療広域連合から委託を受け、高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施を推進します。

学び合い、豊かな心を育むまちをつくる

地域の文化活動を盛んにし、人が集まり、学び合い、豊かな心を育む機会を創出します。

人権啓発推進事業（庶務課） 市単独 211万8千円

平和行政推進事業（庶務課） 市単独 76万6千円

英語指導助手招致事業（学校教育課）
市単独 3032万5千円

埋蔵文化財保存事業（社会教育課）
1259万9千円
（県623万円・市636万9千円）

国指定史跡黒浜貝塚公有化事業（社会教育課）
8309万4千円
（県3808万7千円・市1527万7千円・県2970万円・他3万円）

縄文時代の景観復元と保存活用を目的に、国指定史跡黒浜貝塚を整備します。

成人式実施事業（社会教育課） 市単独 137万6千円

はすだスポーツフェスタ実行委員会支援事業（文化スポーツ課） 市単独 140万円

蓮田市第5次総合振興計画の6つの基本政策別

令和4年度一般会計予算の主な事業

財源内訳
国費→国 県費→県 市費→市 市債→債 その他→他

新規事業→★ 一部新規事業→◆

未来の希望が輝くまちをつくる

結婚から妊娠、出産、子育て、教育に至るまで切れ目のない支援を行います。

◆生活困窮者自立支援事業（福祉課） 2757万円
（国1936万8千円・市820万2千円）

生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給、ジュニア・アスポート事業等の支援を行います。

★黒浜南小学校体育館改修事業（教育総務課）
550万円
（市100万円・県450万円）

黒浜南小学校体育館の照明LED化改修工事を行います。

★黒浜小学校給食棟整備事業（教育総務課）
1170万円
（市350万円・県820万円）

黒浜小学校給食棟の改築工事に向けた設計を行います。

★平野小学校校舎改修事業（教育総務課）
6870万円
（市1770万円・県5100万円）

平野小学校校舎の屋上防水及び外壁改修工事を行います。



★黒浜北小学校校舎改修事業（教育総務課）
1億4200万円
（国2478万1千円・市3031万9千円・県8690万円）
黒浜北小学校校舎のトイレ改修工事を行います。

★黒浜西中学校体育館整備事業（教育総務課）
5800万円
（市1450万円・県4350万円）

黒浜西中学校体育館の屋根防水及び外壁改修工事並びに照明LED化改修工事を行います。

◆乳幼児健康診査事業（3歳児健康診査事業分）
（子ども支援課） 250万5千円
（国17万8千円・市232万7千円）

屈折検査機器を導入することで視覚異常を早期に発見し適切な治療につなげます。

こども医療費助成事業（子ども支援課）
2億1630万8千円
（県2698万5千円・市1億8932万3千円）

ひとり親家庭等医療費助成事業（子ども支援課）
2476万8千円
（県1120万6千円・市1356万2千円）

★児童虐待防止対策推進事業（子ども家庭総合支援拠点運営事業分）（子ども支援課）
169万4千円
（県141万1千円・市28万3千円）

児童虐待に関する専門的な相談対応や指導・助言、幼児の発達に関する相談支援及び関係機関との連絡調整等を行う拠点を新設します。

◆学童保育所運営事業（保育課）
2億1481万3千円
（県1億1839万2千円・市5868万5千円・他3773万6千円）

学童保育所を指定管理者制度により運営しています。中央学童保育所の定員を30人増やします。

保育サービス支援事業（子どものための教育・保育給付事業分）（保育課） 8億8031万4千円
（県6億3070万6千円・市2億2773万7千円・他2187万1千円）

地域活動が活性化されたまちをつくる

地域の活性化を図るため、市民、団体、企業などの多様な主体と協働し、時代に合った地域づくりを行います。

- ★市制施行50周年事業（政策調整課）
市単独 1000万円
市制施行50周年記念式典や記念事業等を実施します。
- 市勢要覧作成事業（広報広聴課） 市単独 331万円
市制施行50周年記念誌として市勢要覧を作成します。

- ◆広報はすだ発行事業（広報広聴課）
市単独 2709万9千円
令和4年度より広報はすだの全世帯配布を行います。
- ★住民基本台帳業務経費〈コンビニ交付事業分〉（市民課）
市単独 4990万4千円
住民票の写し等の各種証明書を、全国のコンビニエンスストアで取得できるように整備します。

地域の資源が活きるまちをつくる

豊かな市民生活と活力ある地域経済を支えるため、農業、商業、工業の振興を図ります。
地域資源を活用し、活力のある産業を推進していきます。

- 企業立地促進事業（産業団地整備課）
市単独 520万7千円
高虫西部地区産業団地の整備を図るため都市計画の決定図書等を作成します。
- 新規就農総合支援事業（農政課） 市単独 300万円

- 商工会支援事業（商工課）
市単独 2700万円
- ◆プレミアム付商品券発行事業（商工課）
市単独 4000万円
市内事業者の支援及び地域経済の活性化、市民生活の支援を図るため、プレミアム付商品券を発行します。

潤いのある快適なまちをつくる

都市機能の向上、公共施設等の整備や適正な維持管理を推進し、地域の活性化につなげます。

- ◆水道事業会計負担事業（政策調整課）
市単独 7500万円
新型コロナウイルス感染症対策として、市民生活を支援するために水道料金を減額する水道事業に対し、補助を行います。
- ◆環境学習館建設事業（みどり環境課）
3億8505万4千円
（市単独62万円・県2億2900万円・国1億5543万4千円）
環境学習活動や地域コミュニティ活動の拠点となる環境学習館を建設します。
- 総合市民体育館大規模改修及びサブアリーナ増築事業（文化スポーツ課）
市単独 1249万4千円
- 道路維持補修事業（道路課） 1億4829万7千円
（国5092万4千円・県427万3千円・市4510万円・他4800万円）
市民生活に密着する道路の維持管理と良好な道路環境を推進するための事業を行います。
- 蓮田駅西口通線街路整備事業（道路課）
4億2588万円
（国1億3750万円・県1億8758万円・市1億80万円）
都市計画道路蓮田駅西口通線の開通に向け、用地取得や物件調査を行うとともに、市道6号線との交差点について詳細設計を行います。

- 蓮田スマートインターチェンジ整備促進事業（都市計画課）
3493万5千円
（国516万7千円・県1万8千円・他2975万円）

蓮田スマートインターチェンジ（下り線）の整備に必要な調査測量等を行います。



蓮田スマートインターチェンジ（上り線）

- 県道蓮田鴻巣線歩道整備事業（都市計画課）
市単独 1億600万3千円

県道蓮田鴻巣線の歩道整備用地の取得に係る事務に関する埼玉県との基本協定に基づき、必要な調査、用地交渉及び用地取得を行います。

会計名	予算額	前年度比増減額	増減率 (%)		
特別会計	国民健康保険	61億5437万8千円	1799万3千円	0.3	
	後期高齢者医療	11億5113万円	1億3234万4千円	13.0	
	介護保険	56億1753万3千円	3809万7千円	0.7	
公営企業会計	水道事業	収益的収入	12億9954万9千円	△3166万2千円	△2.4
		収益的支出	12億3540万8千円	△1410万8千円	△1.1
		資本的収入	1億6441万8千円	△3778万3千円	△18.7
		資本的支出	8億6874万9千円	9637万7千円	12.5
	下水道事業	収益的収入	12億2777万5千円	△753万5千円	△0.6
		収益的支出	12億2324万5千円	419万6千円	0.3
		資本的収入	5億9601万8千円	△1億4770万1千円	△19.9
		資本的支出	9億9001万7千円	△6385万6千円	△6.1

特別会計

国民健康保険

医療費に対する保険給付費、国民健康保険事業費納付金、特定健康診査や保健指導を実施するための保健事業費等を計上しています。

後期高齢者医療
後期高齢者医療広域連合への保険料の納付金や徴収費としての事務経費を計上しています。

介護保険
要介護・要支援認定のかたの介護保険

公営企業会計

水道事業

除サービス利用に伴う保険給付費、介護予防事業の推進、在宅医療・介護連携推進事業や、地域包括支援センター運営事業などの地域支援事業費等を計上しています。

※黒浜土地区画整理事業及び蓮田駅西口第一種市街地再開発事業は、令和3年度末をもって特別会計を廃止しました。

水道事業
新型コロナウイルス感染症対策とし

下水道事業

埼玉県が施工する県道蓮田駅東口黒浜線の道路工事に合わせて実施する汚水管きよ築造工事等を行います。

用語解説

- 特別会計…一般会計と区別し、特定の歳入を特定の歳出に充てて経理する会計
- 公営企業会計…主として事業の経費を事業による収入で運営する会計
- 収益的収入と支出…企業の経営活動により発生する収入と、それに対応する費用
- 資本的収入と支出…企業の将来の経営活動に備えて行う建設改良や、企業債償還金などの支出と、その財源となる収入

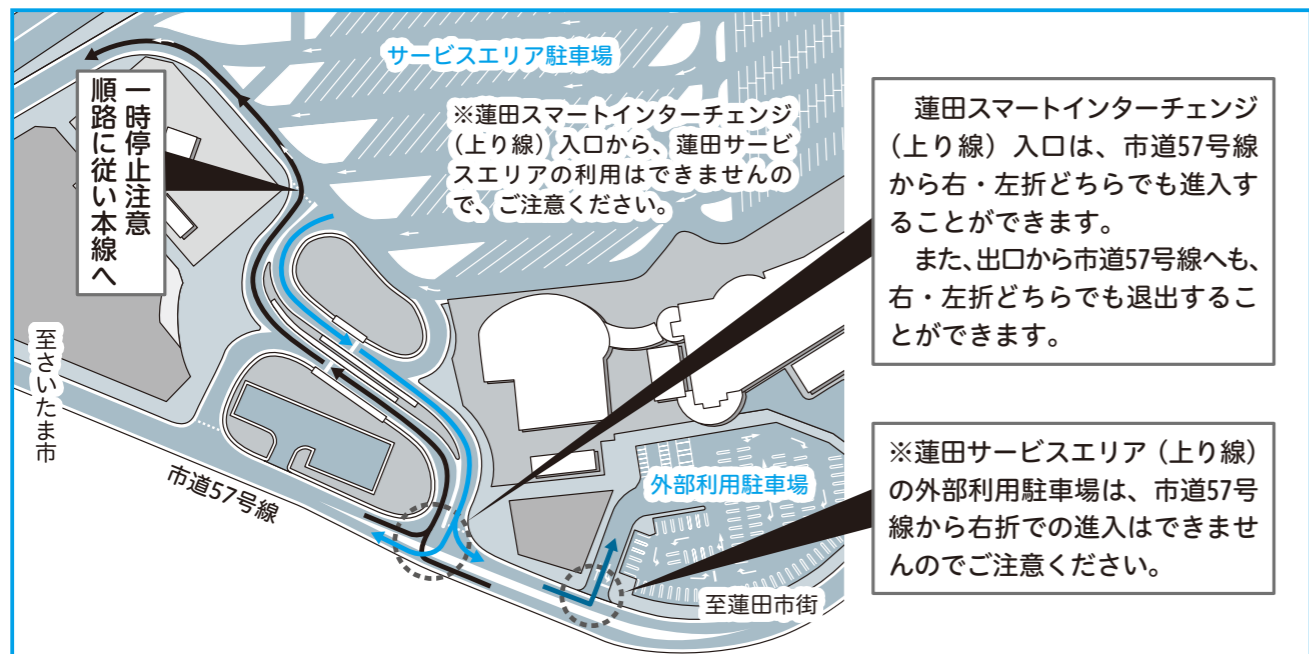
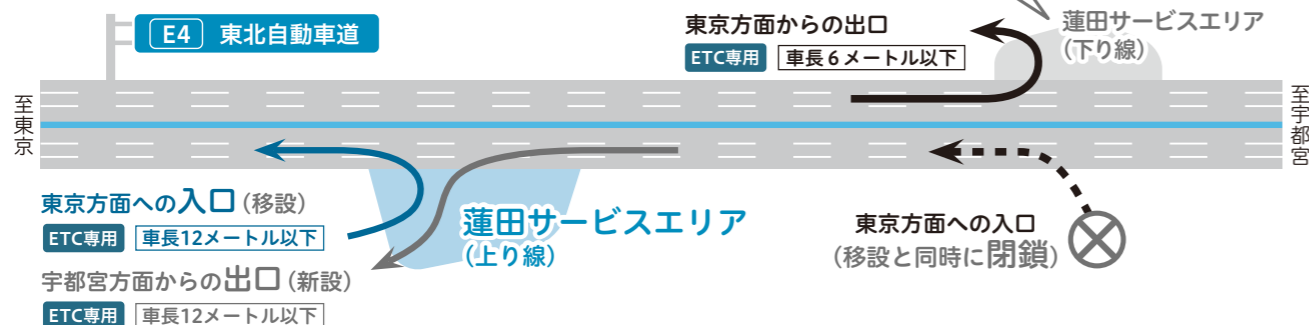


蓮田スマート インターチェンジ いよいよ開通

4月24日(日) 15時開通

都市計画課道路政策担当 内線 253

スマートインターチェンジ（下り線）については、従来どおり東京方面からの出口限定で、ETC搭載車を搭載した車長6m以下の普通車・軽自動車・二輪車をご利用できます。



市の一般会計予算を
年間の収入500万円の家庭に置き換えると...

はすだ家の家計簿



はすださん一家は、会社員のお父さん、パートで働くお母さん、ハナさん、ミズキさんの4人家族。年間の収入は500万円です。大学に通うハナさんは、関西で一人暮らしをしています。

収入

項目	金額	予算上の区分
給料	194万円	市税
パート収入	11万円	使用料・手数料など
実家からの援助	222万円	地方交付税、 国・県支出金など
銀行ローン	36万円	市債
預貯金の取り崩し	29万円	繰入金
繰越金	8万円	繰越金
合計	500万円	

家族で働いて得た収入
205万円

支出

項目	金額	予算上の区分
食費	104万円	人件費
医療費	123万円	扶助費
日用品の購入、 光熱水費など	70万円	物件費
自治会費、 クラブ活動費など	48万円	補助費等
子どもへの仕送り	52万円	繰出金
その他	2万円	維持補修費など
借金の返済	35万円	公債費
家の増改築、 車の購入	66万円	普通建設事業費
合計	500万円	

生活に必要な
お金
399万円

家の増改築(普通建設事業費)のために銀行ローン(市債)を活用しよう。

安心・安全な暮らしのために必要なのね。

生活費はなかなか削れないけれど、光熱水費(物件費)などの節約もがんばっているわ。



はすだ家の家計を解説します

家族で働いて得た収入(市税等)だけでは生活に必要なお金を賄うことができないため、実家からの援助(地方交付税等)や預貯金の取り崩し(繰入金)が必要となっています。また、家の増改築や車の購入(普通建設事業費)時期が重なり、銀行ローン(市債)でやりくりしています。